



KATORI

平成25年 7月10日

千葉県香取市

関東地域飼料増産行動会議現地研修会の開催について

飼料価格が高騰している中、水田等を活用した飼料増産により、輸入に依存せず、自給飼料に立脚した畜産経営の確立を図るため、耕畜連携をテーマにした現地研修会を、関東一円の農家や団体、行政等を一堂に参集し、香取市において、8月1日～2日に開催します。

【参考】

○関東地域飼料増産行動会議について

- (1) 目的：飼料増産を図るための現地研修会や情報収集・発信などにより、自給飼料に立脚した畜産の振興を図るため平成12年6月に設立。
- (2) 構成：関東各都県と山梨・長野・静岡県のみならず、1都9県の行政、畜産・農業関係団体ほか
- (3) 会長：関東農政局生産部長
- (4) 事務局：関東農政局生産部畜産課及び全国飼料増産協議会

○現地研修会について

- (1) 毎年、構成員の各都県が持ち回りで研修会会場を設定。会場設定した都県が関東地域飼料増産行動会議及び全国飼料増産協議会と共同開催する。
- (2) 本年度は、本県香取市を会場に設定したことから、千葉県と香取市及び全国飼料増産協議会並びに関東地域飼料増産行動会議が共同で開催する。
- (3) 参加費は無料。開催案内は各市役所等を通じて農家等へ周知済み。

○香取市で本会議が開催される経過について

香取市は、千葉県内有数のホールクroppサイレーj用稲の生産地で、平成24年度の実績が151.7haで、25年度も同様の生産予定がある。

畜産農家と稲作農家の構築連携という点でも顕著な取り組みがあり、今年度の開催地として選定されました。

1 日時及び場所等

(1) 1日目(8月1日(木)) 午後1時～5時まで)

会場：香取市佐原中央公民館(JR佐原駅前)・・・別紙参照

内容：講演及びパネルディスカッション(テーマ：耕畜連携)

(2) 2日目(8月2日(金)) 午前9時30分～正午まで)

※9時30分から10時30分まで公民館において稲発酵粗飼料の普及指導の事例紹介等

会場：香取市内の水田(公民館から貸切バス2台で約15分移動)・・・別紙参照

内容：稲発酵粗飼料の収穫・調製作業実演

2 参集者

1都9県(関東各都県、山梨県、長野県、静岡県)の農家、関係団体及び行政機関等。・・・約100人程度。

3 主催 千葉県、全国飼料増産協議会、関東地域飼料増産行動会議

4 共催 香取市

5 その他 詳細については、「開催要領」のとおり

(記者への注意事項)

○取材される場合は、会場準備の都合上、あらかじめご連絡ください。

取材希望機関には、報道席を設けますので、受付へお越しください。

駐車スペース等については、担当課あてに、ご相談をお願いします。

問い合わせ先

香取市経済環境部 農政課

担当 生産振興班長 飯田 利彦

電話 0478-50-1258

当日の緊急連絡先 090-9365-8035

FAX 0478-54-2855

【会場案内】

1日目（8月1日（木））午後1時～5時まで
会場：香取市佐原中央公民館（JR佐原駅前）



2日目（8月2日（金））午前9時30分～正午まで
※9時30分～10時30分まで公民館において稲 WCS 普及指導の事例紹介
会場：香取市内の水田（貸切バスで約15分移動）



【詳細】

平成25年度関東地域飼料増産行動会議現地研修会開催要領

1. 目的

- (1) 農林水産省は、「食料・農業・農村基本計画」において、平成32年度までに飼料自給率を38%に引き上げることを目標とし、水田や耕作放棄地の有効活用等による飼料増産により輸入原料に依存した畜産から国産粗飼料基盤に立脚した畜産への転換を推進している。
- (2) 今後とも、輸入飼料価格が高水準で推移する可能性がある中、水田を有効に活用し、水田と畜産の結びつきを強化することにより、国産飼料の生産を図ることは、国産粗飼料基盤に立脚した畜産経営を確立する上で重要である。
- (3) 一方、輸入飼料価格の変動を受けにくく、かつ低コストな畜産物生産を実現するためには、地域の条件に適応した自給飼料作物の生産利用の拡大等を進めるとともに、コントラクター等の飼料生産支援組織を活用し、作業の外部化・省力化を一層推進することが重要な課題となっている。
- (4) このような課題等を踏まえ、関東地域飼料増産行動会議現地研修会を開催し、今後の関東地域における自給飼料生産利用の拡大に向けた取組を一層推進するとともに、飼料自給率の向上に資する。

2. 日時及び場所

- (1) 平成25年8月1日(木) 13:00～17:00
香取市佐原中央公民館(千葉県香取市佐原イ211)
- (2) 平成25年8月2日(金) 9:30～12:00
香取市佐原中央公民館及び香取市内のほ場

3. 内容

- (1) 一日目(8月1日)

① 基調講演

「地域における耕畜連携の進め方について」

講師：(独)農業・食品産業技術総合研究機構

畜産草地研究所 家畜飼養技術研究領域

上席研究員 浦川 修司 氏

② 講演

「飼料イネの品種と収穫時期からみた千葉県における耕畜連携推進」

講師：千葉県畜産総合研究センター 企画環境研究室

室長 細谷 肇 氏

③ 事例紹介

「香取市における耕畜連携の現状と課題」

講師：株式会社 長嶋

代表取締役 長嶋 透 氏

④パネルディスカッション

テーマ：「耕畜連携を続けていくために」

コーディネーター：

(独)農業・食品産業技術総合研究機構

畜産草地研究所 家畜飼養技術研究領域

上席研究員 浦川 修司 氏

パネリスト：

香北地区営農組合

組合長 高橋 新一郎 氏

農事組合法人新里営農組合

理事 鏑木 義行 氏

香取市酪農組合

株式会社長嶋代表取締役

長嶋 透 氏

香取市肉牛生産組合

組合長 星野 俊一 氏

株式会社三興組

代表取締役 小川 忠一 氏

農事組合法人新里営農組合

組合員 石井 博己 氏

香取市経済環境部農政課

農政班長 高岡 晃 氏

千葉県香取農業事務所改良普及課

主任上席普及指導員

菅谷 茂明 氏

(2) 二日目 (8月2日)

①取組紹介

「香取市における稲発酵粗飼料の栽培および給与管理指導について」

説明者：千葉県香取農業事務所改良普及課

普及指導員 小林 孝太郎 氏

②実 演

「稲発酵粗飼料の収穫作業の実演」

4. 参集範囲

関東地域飼料増産行動会議構成員、生産者 等

5. 主 催

千葉県、全国飼料増産協議会、関東地域飼料増産行動会議

6. 共 催

香取市